(計 画 書)

令和7年9月

熊本都市計画用途地域の変更(熊本市決定) (案)

熊本都市計画用途地域を次のように変更する。

)は内訳
種類		面積		建築物の 容積率	建築物の建 ペい率	外壁の 後退距離 の限度	建築物の 敷地面積の 最低限度	建築物 の高さ の限度	備考
第一種低層	約	23	ha	6/10以下	3/10以下	1.0m	_	10m	(0.2%)
住居専用地域	約	799	ha	8/10以下	4/10以下	1.0m	_	10m	(7.3%)
	約	282	ha	10/10以下	5/10以下	1.0m	_	10m	(2.6%)
小 計	約	1,104	ha						10.1%
第二種低層	約	39	ha	8/10以下	4/10以下	1.0m	=	10m	(0.4%)
住居専用地域	約	9.2	ha	8/10以下	4/10以下	-	=	10m	(0.1%)
	約	15	ha	10/10以下	5/10以下	1.0m	_	10m	(0.1%)
	約	44	ha	10/10以下	5/10以下	_	_	10m	(0.4%)
小 計	約	107	ha						1.0%
第一種中高層	約	20	ha	10/10以下	4/10以下	-	_	_	(0.2%)
住居専用地域	約	2,517	ha	15/10以下	6/10以下	-	-	_	(23.1%)
	約	41	ha	20/10以下	6/10以下	_	_	_	(0.4%)
小 計	約	2,578	ha						23.7%
第二種中高層	約	4.9	ha	10/10以下	5/10以下	-	-	-	(0.0%)
住居専用地域	約	53	ha	10/10以下	6/10以下	-	_	-	(0.5%)
	約	893	ha	15/10以下	6/10以下	_	_	-	(8.2%)
	約	1,533	ha	20/10以下	6/10以下	_	_	_	(14.1%)
小 計	約	2,484	ha						22.8%
第一種住居地域	約	1,249	ha	20/10以下	6/10以下	-	=	-	11.5%
第二種住居地域	約	637	ha	20/10以下	6/10以下	-	-	-	(5.9%)
	約	3.8	ha	30/10以下	6/10以下	-	_	-	(0.0%)
小 計	約	641	ha			-	_	-	5.9%
準住居地域	約	247	ha	20/10以下	6/10以下	-	=	-	2.3%
近隣商業地域	約	76	ha	20/10以下	8/10以下	-	=	-	(0.7%)
	約	463	ha	30/10以下	8/10以下	_	_	_	(4.3%)
小 計	約	539	ha						5.0%
商業地域	約	258	ha	40/10以下	8/10以下	-	-	-	(2.4%)
	約	30	ha	50/10以下	8/10以下	-	-	-	(0.3%)
	約	97	ha	60/10以下	8/10以下	-	_	-	(0.9%)
小 計	約	385	ha						3.5%
準工業地域	約	1,212	ha	20/10以下	6/10以下	-	-	-	(11.1%)
	約	47	ha	30/10以下	6/10以下	_	-	_	(0.4%)
小 計	約	1,259	ha						11.6%
工業地域	約	291	ha	20/10以下	6/10以下	-	_	-	2.7%
合計	約	10,885	ha						100.0%

[「]種類、位置及び区域は計画図表示のとおり」

(変 更 理 由)

令和7年9月

変 更 理 由 (案)

市街化区域及び市街化調整区域の区域区分の変更に伴い、当該地区に係る用途地域を変更するもの。

併せて、本市が目指す多核連携都市の実現に向け、利便性の高い地域拠点周辺で、日常生活に必要な都市機能の維持・確保や居住の誘導を図るため、当該地区に係る用途地域を変更するもの。

(新旧対照表)

令和7年9月

(新)

(旧)

						(4917				<u></u>
種類			 面積		建築物の 容積率	建築物の建ペい率	外壁の 後退距離 の限度	建築物の 敷地面積の 最低限度	健築物 の高さ の限度)は内訳 備考
第一種低層		約	23	ha	6/10以下	3/10以下	1.0m	-	10m	(0.2%)
住居専用地域		約	<u>799</u>	<u>ha</u>	8/10以下	4/10以下	1.0m	_	10m	(7.3%)
		約	<u>282</u>	<u>ha</u>	10/10以下	5/10以下	1.0m	-	10m	(2.6%)
小	計	約	<u>1,104</u>	<u>ha</u>						10.1%
第二種低層		約	39	ha	8/10以下	4/10以下	1.0m	-	10m	(0.4%)
住居専用地域		約	9.2	ha	8/10以下	4/10以下	-	_	10m	(0.1%)
		約	15	ha	10/10以下	5/10以下	1.0m	_	10m	(0.1%)
		約	44	ha	10/10以下	5/10以下	_	_	10m	(0.4%)
小	計	約	107	ha						1.0%
第一種中高層		約	20	ha	10/10以下	4/10以下	-	-	-	(0.2%)
住居専用地域		約	<u>2,517</u>	<u>ha</u>	15/10以下	6/10以下	-	_	-	(23.1%)
		約	41	ha	20/10以下	6/10以下	-	_	-	(0.4%)
小	計	約	<u>2,578</u>	<u>ha</u>						23.7%
第二種中高層		約	4.9	ha	10/10以下	5/10以下	-	-	-	(0.0%)
住居専用地域		約	53	ha	10/10以下	6/10以下	-	-	-	(0.5%)
		約	<u>893</u>	<u>ha</u>	15/10以下	6/10以下	-	-	-	(8.2%)
		約	<u>1,533</u>	<u>ha</u>	20/10以下	6/10以下	-	-	-	(14.1%)
小	計	約	<u>2,484</u>	<u>ha</u>						22.8%
第一種住居地	域	約	1,249	<u>ha</u>	20/10以下	6/10以下	-	-	-	11.5%
第二種住居地	域	約	637	ha	20/10以下	6/10以下	-	_	-	(5.9%)
		約	3.8	ha	30/10以下	6/10以下	-	-	-	(0.0%)
小	計	約	641	ha			-	-	-	5.9%
準住居地域		約	<u>247</u>	<u>ha</u>	20/10以下	6/10以下	-	-	-	2.3%
近隣商業地域		約	76	ha	20/10以下	8/10以下	-	_	-	(0.7%)
		約	463	ha	30/10以下	8/10以下	_	_	_	(4.3%)
小	計	約	539	ha						5.0%
商業地域		約	258	ha	40/10以下	8/10以下	-	-	-	(2.4%)
		約	30	ha	50/10以下	8/10以下	-	-	-	(0.3%)
		約	97	ha	60/10以下	8/10以下	-	-	-	(0.9%)
小	計	約	385	ha						3.5%
準工業地域		約	<u>1,212</u>	<u>ha</u>	20/10以下	6/10以下	-	-	-	(11.1%)
		約	47	ha	30/10以下	6/10以下	-	-	_	(0.4%)
小	計	約	1,259	<u>ha</u>						11.6%
工業地域		約	<u>291</u>	<u>ha</u>	20/10以下	6/10以下	-	-	-	2.7%
合計		約	10,885	ha						100.0%

					(11117				
種類		 面積		建築物の 容積率	建築物の建ペい率	外壁の 後退距離	建築物の 敷地面積の	(建築物 の高さ)は内訳 備考
	_					の限度	最低限度	の限度	
第一種低層	約	23	ha	6/10以下	3/10以下	1.0m	_	10m	(0.2%)
住居専用地域	約	767	ha	8/10以下	4/10以下	1.0m	_	10m	(7.1%)
	約	278	ha	10/10以下	5/10以下	1.0m	-	10m	(2.6%)
小 計	約	1,068	ha						9.9%
第二種低層	約	39	ha	8/10以下	4/10以下	1.0m	-	10m	(0.4%)
住居専用地域	約	9.2	ha	8/10以下	4/10以下	_	_	10m	(0.1%)
	約	15	ha	10/10以下	5/10以下	1.0m	_	10m	(0.1%)
	約	44	ha	10/10以下	5/10以下	_	_	10m	(0.4%)
小 計	約	107	ha						1.0%
第一種中高層	約	20	ha	10/10以下	4/10以下	_	_	_	(0.2%)
住居専用地域	約	2,501	ha	15/10以下	6/10以下	-	_	_	(23.2%)
	約	41	ha	20/10以下	6/10以下	-	-	_	(0.4%)
小 計	約	2,562	ha						23.7%
第二種中高層	約	4.9	ha	10/10以下	5/10以下	_	_	_	(0.0%)
住居専用地域	約	53	ha	10/10以下	6/10以下	-	_	-	(0.5%)
	約	893	ha	15/10以下	6/10以下	_	_	-	(8.3%)
	約	1,533	ha	20/10以下	6/10以下	_	_	-	(14.2%)
小 計	約	2,484	ha						23.0%
第一種住居地域	約	1,244	ha	20/10以下	6/10以下	-	-	-	11.5%
第二種住居地域	約	637	ha	20/10以下	6/10以下	-	-	-	(5.9%)
	約	3.8	ha	30/10以下	6/10以下	_	_	-	(0.0%)
小 計	約	641	ha			_	_	-	5.9%
準住居地域	約	224	ha	20/10以下	6/10以下	-	-	-	2.1%
近隣商業地域	約	76	ha	20/10以下	8/10以下	-	-	-	(0.7%)
	約	463	ha	30/10以下	8/10以下	_	_	_	(4.3%)
小 計	約	539	ha						5.0%
商業地域	約	258	ha	40/10以下	8/10以下	-	-	-	(2.4%)
	約	30	ha	50/10以下	8/10以下	-	-	-	(0.3%)
	約	97	ha	60/10以下	8/10以下	-	-	-	(0.9%)
小 計	約	385	ha						3.6%
<u></u> 準工業地域	約	1,137	ha	20/10以下	6/10以下	-	-	-	(10.5%)
	約	47	ha	30/10以下	6/10以下	-	-	_	(0.4%)
小 計	約	1,184	ha						11.0%
工業地域	約	358	ha	20/10以下	6/10以下	-	-	-	3.3%
合計	約	10,796	ha						100.0%
	-				•				

(用途地域箇所別調書)

令和7年9月

用途地域変更箇所別調書(案)

世 世]区 F号	地区名	面積 (ha)	現況	用途地域 (変更前)	容積率/ 建ペい率 (変更前)	変更理由	用途地域	容積率/建ペい率(%)	外壁後退 距離(m)	最低敷地 面積(ha)	建築物 の高さ 制限(m)	不適格 建築物 の有無	建築物の有無	備考
即1		北区植木町広住地区	3.94	主要地方道大津植木線沿いに位置し、国 道3号にも近接する。都市マスタープランに 定める地域拠点圏域であり、民間開発によ り、既に住宅地が形成されている地区であ る。	市街化調整区域		区域区分の変更に伴い、当該地区に係る用途 地域を指定する。	第一種中高層住居専用地域	150/60	-	_	-	無	有	
即2		北区龍田4丁目地区	1.26	国道3号北バイパスの近傍であり、近くに楡 木小学校や楠中学校がある。都市マスター プランに定める地域拠点圏域であり、民間 開発(一部地区計画)により、既に住宅地 が形成されている地区である。			区域区分の変更に伴い、当該地区に係る用途 地域を指定する。	第一種低層住居専用地域	80/40	1.0	-	10.0	無	有	
即3	即3-1	- 東区小山3丁目外地区		九州縦貫自動車道、一般県道熊本空港線 6.90 沿いに位置する。地区内は、民間開発によ り、既に住宅地を中心に市街地が形成され ている地区である。一般県道熊本空港線 8.55 沿いは、一部店舗や自動車関連施設が立 地している。	市街化調整区域		区域区分の変更に伴い、当該地区に係る用途	第一種住居地域	200/60	-	-	-	有	有	
Stly .	即3-2	「米区小山31日か地区			市街化調整区域		地域を指定する。	準住居地域	200/60	_	_	_	無	有	
	即4-1		7.16	3.34 九州縦貫自動車道、一般県道熊本空港 市線、一般県道戸島熊本線沿いに位置する。	市街化調整区域			第一種中高層住居専用地域	150/60	-	_	-	有	有	
即4	即4-2	· 東区戸島西4丁目外地区			市街化調整区域		■ 区域区分の変更に伴い、当該地区に係る用途 地域を指定する。	第一種住居地域	200/60	_	_	-	無	有	
N)4	即4-3	末位广岛四年 日介地位		地区内は、民間開発により、既に住宅地が 形成されている地区である。	市街化調整区域			準住居地域	200/60	-	_	-	無	有	
	即4-4		0.43	3 F	市街化調整区域			準工業地域	200/60	_	_	_	無	有	
即5	即5-1	· 東区戸島西5丁目外地区		.02 九州縦貫自動車道、一般県道戸島熊本線 沿いに位置する。地区内は、民間開発により、既に住宅地を中心に市街地が形成され	市街化調整区域		区域区分の変更に伴い、当該地区に係る用途	第一種中高層住居専用地域	150/60	_	_	-	有	有	
נוא	即5-2	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	1.65	で、 いる地区であり、 一部倉庫等が立地している。	市街化調整区域		地域を指定する。	第一種住居地域	200/60	_	_	_	無	有	
即6	即6-1	- 東区佐土原3丁目外地区		主要地方道熊本益城大津線沿いに位置し、民間開発(一部地区計画)により、既に住宅地を中心に市街地が形成されている	市街化調整区域		区域区分の変更に伴い、当該地区に係る用途	第一種低層住居専用地域	80/40	1.0	_	10.0	有	有	
M10	即6-2	,来区位工际3.1日介地区		地区である。 主要地方道熊本益城大津線沿いは、店舗 等が立地している。	市街化調整区域		地域を指定する。	準住居地域	200/60	-	_	-	無	有	
即7	即7-1	· 中央区出水7丁目地区	5.99	国道57号の近傍であり、出水南中学校や 病院がある。地区内は、民間開発(一部地 区計画)により、既に住宅地を中心に市街	市街化調整区域		区域区分の変更に伴い、当該地区に係る用途	第一種低層住居専用地域	80/40	1.0	_	10.0	無	有	
/ داع	即7-2	,中天区山水/ J 日地区	4.04	地が形成されている地区であり 一部 医	市街化調整区域		地域を指定する。	第一種中高層住居専用地域	150/60	_	_	_	無	有	
	即8-1		6.11	 主要地方道熊本港線や一般県道並建熊本 線沿いに位置し、近くにアクアドームくまも	市街化調整区域			第一種中高層住居専用地域	150/60	-	_	-	有	有	
即8	即8-2	南区野口3丁目外地区	3.90	とや力合西小学校がある。地区内は、民間 開発により、既に住宅地を中心に市街地が 形成されている地区である。			区域区分の変更に伴い、当該地区に係る用途 地域を指定する。	第二種中高層住居専用地域	200/60	-	-	-	無	有	
	即8-3		12.07	主要地方道熊本港線沿いは自動車関連施 設や医療施設が立地している。	市街化調整区域			準住居地域	200/60	_	_	-	無	有	
即9		南区近見3丁目地区	0.91	国道3号・国道57号の近傍であり、近くに日 吉東小学校や日吉中学校がある。地区内 は、民間開発(地区計画)により、住宅地が 形成された地区である。	市街化調整区域		区域区分の変更に伴い、当該地区に係る用途 地域を指定する。	第一種低層住居専用地域	80/40	1.0	-	10.0	無	有	
	即10-1			国道3号・国道57号の近傍であり、近くに日 吉東小学校や日吉中学校がある。地区内 は、民間開発(一部地区計画)により、住宅	市街化調整区域		区域区分の変更に伴い、当該地区に係る用途	第一種低層住居専用地域	80/40	1.0	_	10.0	無	有	
即10	即10-2	· 南区近見6丁目外地区		は、氏间開発(一部地区計画)により、住宅地を中心に市街地が形成された地区である。国道57号沿いでは、店舗や自動車関連施設等が立地している。			地域を指定する。	準工業地域	200/60	_	_	_	無	有	

						1	1							
	即11-1		0.81		市街化調整区域			第一種低層住居専用地域	80/40	1.0	-	10.0	無	有
即11	即11-2	 南区御幸笛田6丁目外地区 	9.86	ー般県道田迎木原線や一般県道神水川尻 線沿いに位置する。地区内は、民間開発 (一部地区計画)により、住宅、医療施設、 店舗などが混在した地区である。	市街化調整区域		区域区分の変更に伴い、当該地区に係る用途 地域を指定する。	第一種中高層住居専用地域	150/60	_	_	_	有	有
	即11-3		0.39		市街化調整区域		5	第二種中高層住居専用地域	200/60	_	_	_	無	有
即12	即12-1	南区良町4丁目地区。	8.52	連公園(供称健康ハーブ)で熊本ハヘ熊本	市街化調整区域		区域区分の変更に伴い、当該地区に係る用途	第一種低層住居専用地域	80/40	1.0	-	10.0	無	有
即12	即12-2	常区及町4」日地区:	0.21	中央営業所がある。地区内は、民間開発 により、既に住宅地が形成されている地区 である。	市街化調整区域		地域を指定する。	第二種中高層住居専用地域	200/60	-	-	-	無	有
即13		北区硯川町外地区	3.72	国道3号の近傍であり、近くに北部まちづく りセンターや川上小学校がある。都市マス タープランに定める地域拠点圏域であり、 民間開発により、既に住宅地が形成されて いる地区である。	市街化調整区域		区域区分の変更に伴い、当該地区に係る用途 地域を指定する。	第一種中高層住居専用地域	150/60	-	-	-	無	有
即14	即14-1	·西区上代10丁目地区·	3.49	主要地方道熊本高森線沿いに位置し、近く に西区役所や城山小学校がある。都市マ スタープランに定める地域拠点圏域であ り、民間開発により、既に住宅地を中心に	市街化調整区域		区域区分の変更に伴い、当該地区に係る用途	第一種中高層住居専用地域	150/60	-	-	-	無	有
	即14-2	1四区工代101日地区:	0.67	が、氏間開発により、既に任宅地を中心に 市街地が形成されている地区である。主要 地方道熊本高森線沿いでは、店舗等が立 地している。	市街化調整区域		地域を指定する。	準住居地域	200/60	-	_	_	無	有
即15		西区城山下代3丁目外地区	7.68	主要地方道熊本高森線沿いに位置し、近くに西区役所や城山小学校がある。都市マスタープランに定める地域拠点圏域であり、民間開発により、住宅、店舗、福祉施設、医療施設などが混在した地区である。	市街化調整区域		区域区分の変更に伴い、当該地区に係る用途 地域を指定する。	準住居地域	200/60	I	I	-	有	有
即16	即16-1	· 南区富合町古閑外地区 ··	4.26	国道3号沿いに位置し、近くに南区役所や 富合小学校がある。都市マスタープランに 定める地域拠点圏域であり、民間開発によ	市街化調整区域		区域区分の変更に伴い、当該地区に係る用途	第一種低層住居専用地域	100/50	1.0	-	10.0	有	有
'	即16-2	ᅤᅜᅌᆖᆸᆷᄥᆸᄆᅜᅧᄭᆞᄱᄼᅩᆸ	8.53	り、住宅、店舗、福祉施設、医療施設などが混在した地区である。	市街化調整区域		地域を指定する。	準工業地域	200/60	-	-	_	無	有
即17		南区合志3丁目外地区	5.46	1級市道(薄場1丁目八幡1丁目第1号線) 沿いに位置し、近くにカ合小学校や南部総合スポーツセンター等がある。地区内は、 民間開発(地区計画)により、既に住宅地が形成されている地区である。	市街化調整区域		区域区分の変更に伴い、当該地区に係る用途 地域を指定する。	第一種低層住居専用地域	80/40	1.0	ı	10.0	無	有
即18		北区徳王2丁目地区	0.12	周辺及び地区内には住宅が立地している。	市街化調整区域		区域区分の変更に伴い、当該地区に係る用途 地域を指定する。	第一種住居地域	200/60	-	-	-	無	有
即19		北区飛田3丁目地区	0.15	周辺には住宅及び店舗などが立地し、地 区内には宗教施設が立地している。	市街化調整区域		区域区分の変更に伴い、当該地区に係る用途 地域を指定する。	準工業地域	200/60	ı	ı	-	無	有
即20		北区龍田4丁目地区	0.08	周辺及び地区内には住宅が立地している。	市街化調整区域		区域区分の変更に伴い、当該地区に係る用途 地域を指定する。	第一種低層住居専用地域	80/40	1.0	-	10.0	無	有
逆1		北区楠野町地区	0.03	主として山林の土地利用であり、土砂災害 特別警戒区域に指定されている。	第一種低層住居専用地域	80/40	区域区分の変更に伴い、当該地区に係る用途 地域を廃止する。	市街化調整区域	-	-	-	-	無	無
逆2		北区西梶尾町地区	0.05	主として山林の土地利用であり、土砂災害 特別警戒区域に指定されている。	第一種中高層住居専用地域	150/60	区域区分の変更に伴い、当該地区に係る用途 地域を廃止する。	市街化調整区域	-	ı	ı	-	無	無
逆3		北区鶴羽田町地区	0.07	主として山林の土地利用であり、土砂災害 特別警戒区域に指定されている。	第二種中高層住居専用地域	150/60	区域区分の変更に伴い、当該地区に係る用途 地域を廃止する。	市街化調整区域	-	-	-	_	無	無
逆4		北区鶴羽田町地区	0.10	主として山林の土地利用であり、土砂災害 特別警戒区域に指定されている。	第一種中高層住居専用地域	150/60	区域区分の変更に伴い、当該地区に係る用途 地域を廃止する。	市街化調整区域	-	-	-	-	無	無

北区鶴羽田2丁目地区 0.28	主として山林の土地利用であり、土砂災害 特別警戒区域に指定されている。	第一種中高層住居専用地域	150/60	区域区分の変更に伴い、当該地区に係る用途 地域を廃止する。	市街化調整区域	-	_	-	-	無	無	
西区池田4丁目地区 0.24	主として山林の土地利用であり、土砂災害 特別警戒区域に指定されている。	第一種住居地域	200/60	区域区分の変更に伴い、当該地区に係る用途 地域を廃止する。	市街化調整区域	-	_	-	-	無	無	
西区池田4丁目地区 0.13	主として山林の土地利用であり、土砂災害 特別警戒区域に指定されている。	第一種住居地域	200/60	区域区分の変更に伴い、当該地区に係る用途 地域を廃止する。	市街化調整区域	-	-	-	-	無	無	
西区花園7丁目地区 0.13	主として山林の土地利用であり、土砂災害 特別警戒区域に指定されている。	第一種低層住居専用地域	80/40	区域区分の変更に伴い、当該地区に係る用途 地域を廃止する。	市街化調整区域	-	_	-	-	無	無	
北区清水万石1丁目地区 0.02	主として山林の土地利用であり、土砂災害 特別警戒区域に指定されている。	第一種中高層住居専用地域	150/60	区域区分の変更に伴い、当該地区に係る用途 地域を廃止する。	市街化調整区域	-	-	-	-	無	無	
西区小島9丁目地区 0.05	主として山林の土地利用であり、土砂災害 特別警戒区域に指定されている。	第一種中高層住居専用地域	150/60	区域区分の変更に伴い、当該地区に係る用途 地域を廃止する。	市街化調整区域	-	-	-	-	無	無	
西区小島8丁目地区 0.01	主として山林の土地利用であり、土砂災害 特別警戒区域に指定されている。	第一種中高層住居専用地域	150/60	区域区分の変更に伴い、当該地区に係る用途 地域を廃止する。	市街化調整区域	-	-	-	-	無	無	
西区島崎7丁目地区 0.07	主として山林の土地利用であり、土砂災害 特別警戒区域に指定されている。	第一種低層住居専用地域	80/40	区域区分の変更に伴い、当該地区に係る用途 地域を廃止する。	市街化調整区域	-	-	-	-	無	無	
西区島崎7丁目地区 0.03	主として山林の土地利用であり、土砂災害 特別警戒区域に指定されている。	第一種低層住居専用地域	80/40	区域区分の変更に伴い、当該地区に係る用途 地域を廃止する。	市街化調整区域	I	-	-	-	無	無	
西区池上町地区 0.05	主として山林の土地利用であり、土砂災害 特別警戒区域に指定されている。	第一種低層住居専用地域	80/40	区域区分の変更に伴い、当該地区に係る用途 地域を廃止する。	市街化調整区域	-	-	-	-	無	無	
西区池上町地区 0.02	主として山林の土地利用であり、土砂災害 特別警戒区域に指定されている。	第一種低層住居専用地域	80/40	区域区分の変更に伴い、当該地区に係る用途 地域を廃止する。	市街化調整区域	-	-	-	-	無	無	
西区上代1丁目地区 0.01	主として山林の土地利用であり、土砂災害 特別警戒区域に指定されている。	第一種中高層住居専用地域	150/60	区域区分の変更に伴い、当該地区に係る用途 地域を廃止する。	市街化調整区域	I	-	-	-	無	無	
西区上代1丁目地区 0.02	主として山林の土地利用であり、土砂災害 特別警戒区域に指定されている。	第一種中高層住居専用地域	150/60	区域区分の変更に伴い、当該地区に係る用途 地域を廃止する。	市街化調整区域	ı	-	-	_	無	無	
西区横手2丁目地区 0.82	主として山林の土地利用であり、土砂災害 特別警戒区域に指定されている。	第二種中高層住居専用地域	200/60	区域区分の変更に伴い、当該地区に係る用途 地域を廃止する。	市街化調整区域	1	-	-	-	無	無	
北区弓削6丁目地区 0.93	白川河川区域内である。	第一種住居地域	200/60	区域区分の変更に伴い、当該地区に係る用途 地域を廃止する。	市街化調整区域	-	-	-	-	無	無	
北区龍田7丁目地区 0.51	白川河川区域内である。	第一種中高層住居専用地域	150/60	区域区分の変更に伴い、当該地区に係る用途 地域を廃止する。	市街化調整区域	-	-	-	-	無	無	
東区上南部1丁目外地区 6.02	白川河川区域内である。	第一種中高層住居専用地域	150/60	区域区分の変更に伴い、当該地区に係る用途 地域を廃止する。	市街化調整区域	-	-	-	-	無	無	
北区龍田1丁目外地区 3.25	白川河川区域内である。	第一種中高層住居専用地域	150/60	区域区分の変更に伴い、当該地区に係る用途 地域を廃止する。	市街化調整区域	-	-	_	_	無	無	
	西区池田4丁目地区 0.24 西区池田4丁目地区 0.13 西区花園7丁目地区 0.02 西区小島9丁目地区 0.05 西区小島8丁目地区 0.01 西区岛崎7丁目地区 0.07 西区岛崎7丁目地区 0.03 西区池上町地区 0.05 西区池上町地区 0.02 西区十代1丁目地区 0.01 西区上代1丁目地区 0.02 西区十代1丁目地区 0.02 西区十代1丁目地区 0.02 和区十代1丁目地区 0.02 和区共代1丁目地区 0.02 和区共代1丁目地区 0.02	西区池田4丁目地区 0.24 特別警戒区域に指定されている。 西区池田4丁目地区 0.13 特別警戒区域に指定されている。 西区池田4丁目地区 0.13 特別警戒区域に指定されている。 西区花園7丁目地区 0.13 特別警戒区域に指定されている。 西区花園7丁目地区 0.02 特別警戒区域に指定されている。 地区清水万石1丁目地区 0.05 特別警戒区域に指定されている。 西区小島9丁目地区 0.05 特別警戒区域に指定されている。 西区小島8丁目地区 0.01 特別警戒区域に指定されている。 西区小島8丁目地区 0.07 特別警戒区域に指定されている。 西区島崎7丁目地区 0.07 特別警戒区域に指定されている。 西区島崎7丁目地区 0.03 特別警戒区域に指定されている。 西区池上町地区 0.05 特別警戒区域に指定されている。 西区池上町地区 0.02 特別警戒区域に指定されている。 西区上代1丁目地区 0.01 特別警戒区域に指定されている。 西区上代1丁目地区 0.01 特別警戒区域に指定されている。 西区上代1丁目地区 0.01 特別警戒区域に指定されている。 西区上代1丁目地区 0.02 特別警戒区域に指定されている。 本として山林の土地利用であり、土砂災害 特別警戒区域に指定されている。 本として山林の土地利用であり、土砂災害 付別警戒区域に指定されている。 本として山林の土地利用であり、土砂災害 日別警戒区域に指定されている。	西区池田4丁目地区 0.24 特別警域区域に指定されている。	西区池田4丁目地区 0.24	□ 図 2 2 4 たして山林の土地利用であり、土砂ツ京 第一種住居地域 200/60 図域区分の変更に伴い、当該地区に係る用途 地域を表上する。 200/60 図域区分の変更に伴い、当該地区に係る用途 地域 200/60 図域区分の変更に伴い、当該地区に係る用途 地域 200/60 図域区分の変更に伴い、当該地区に係る用途 150/60 図域区分の変更に伴い、当該地区に係る用途 地域を設立する。 200/60 図域区分の変更に伴い、当該地区に係る用途 地域を設立する。 200/60 図域区分の変更に伴い、当該地区に係る用途 地域 200/60 図域区分の変更に伴い、当該地区に係る用途 150/60 図域区分の変更に伴い、当該地区に係る用途 200/60 図域区分の変更に伴い、当該地区ので係を表立 200/60 図域区分の変更に伴い、当該地区に係る用途 200/60 図域区分の変更に伴い、当該地区に係る用途 200/60 図域区分の変更に伴い、当該地区分ので表述を表面を表面を表面を表面を表面を表面を表面を表面を表面を表面を表面を表面を表面を	四回北田4丁日地区	日本	国区共和47日地図 02 2 2년、「以終の主義利用であり、主参列等 第一部任息地域 200.40 図域のの企画に伴い、自動地図に係る用金 市南化設置区域 1 200.40 図域を出てる。		田田田中日 日本田	国際政権の17日地域	

逆2	3	北区龍田1丁目地区	1.25	白川河川区域内である。	第一種中高層住居専用地域	150/60	区域区分の変更に伴い、当該地区に係る用途 地域を廃止する。	市街化調整区域	_	-	-	_	無	無	
	逆24-1		17.5		第一種中高層住居専用地域	150/60		市街化調整区域	-	-	-	-	無	無	
逆2	逆24-2	· 東区下南部2丁目外地区	0.28	白川河川区域内である。	第二種中高層住居専用地域	200/60	 区域区分の変更に伴い、当該地区に係る用途	市街化調整区域	-	-	-	-	無	無	
JE 2	逆24−3		1.84		第一種住居地域	200/60		市街化調整区域	_	_	-	_	無	無	
	逆24-4		0.61		準住居地域	200/60		市街化調整区域	_	_	_	_	無	無	
	逆25−1	25-2 東区新南部5丁目外地区 25-3	3.23	 38 第 白川河川区域内である。 98 準	第二種中高層住居専用地域	200/60		市街化調整区域	-	-	-	-	無	無	
逆2	逆25−2		0.88		第一種住居地域	200/60		市街化調整区域	_	_	_	_	無	無	
15.2	· 逆25−3		0.98		準住居地域	200/60		市街化調整区域	_	_	-	_	無	無	
	逆25−4		2.05		準工業地域 	200/60		市街化調整区域	_	_	-	_	無	無	
逆2	逆26−1	· 東区新南部1丁目外地区	2.47		第一種住居地域	200/60	□ 区域区分の変更に伴い、当該地区に係る用途 地域を廃止する。	市街化調整区域	_	-	_	-	無	無	
JE 2	逆26−2		0.89	白川河川区域内である。	準工業地域	200/60		市街化調整区域	_	_	_	_	無	無	
逆2	,	東区渡鹿8丁目地区	0.74	白川河川区域内である。	第一種住居地域	200/60	区域区分の変更に伴い、当該地区に係る用途 地域を廃止する。	市街化調整区域	-	-	-	-	無	無	
用変	1	南区近見6丁目外地区	66.59	国道3号、国道57号、主要地方道熊本港線沿いであり、住宅、店舗、工場等が混在した地区である。	工業地域	200/60	本市が目指す多核連携都市の実現に向け、利便性の高い地域拠点周辺で、日常生活に必要な都市機能の維持・確保や居住の誘導を図るため、当該地区に係る用途地域を変更する。	準工業地域	200/60	-	-	-	無	有	